

教育相談だより

2024. 10月号

発行:市教育相談員 遠藤曜子

10月に入り、朝晩めっきり涼しくなっていますが体調を崩したりしていませんか？
体育祭も無事終え、今度はFF合唱コンクールに向けてどのクラスも頑張っているところですね。練習にも力が入っているように思います。

さて、前回の教育相談だよりで【自己表現には3つのタイプがある】というお話をしました。ジャイアン・のび太くん・しづかちゃんの3タイプです。そして、しづかちゃんタイプをめざそう！ともお話ししました。皆さん、チェックしてみましたか？自分の言動を意識するきっかけになったでしょうか？

多くの人は、特定の人との関係や特別な状況でジャイアンになったりのび太くんになったりします。ある人はきちんと言えるのに他の人には言えない…とか、状況によって言えたり言えなかったりします。

力のある人に従うべきだという気持ちが強いと、自分より力がある人にはのび太くんになってしまい、反対に自分より力が弱いと思う人にはジャイアンになってしまうことがあります。自分が誰に対して、またどんな状況でしづかちゃんになれないのか気づくことで、自分の行動を変えるチャンスをつかみやすくなります。

ところで、こんな経験はありませんか？

家で、このテレビを見たら勉強をしようと思っていたのに、おうちの人に「勉強もしないで何しているの？」と怒られ、やる気をなくしてしまった…

勉強をするつもりだったのに。決めつけられて、納得いかないですよね。双方が納得する事実は【テレビを見ている】ということ。もしおうちの人「今テレビを見ているけど、勉強は？」と聞いてくれればちょっとはムッとするけれど「これ見たらする。」と言うことができれば、やる気がなくならずに済むと思いませんか？

「〇〇していない」ということを言ったらキリがなくなります。「勉強していない」というのはおうちの人が「勉強してほしい」という強い思いがあって、その思いが影響してしまっているのです。

会話には、その人の思いや考えが影響しています。

しづかちゃんタイプになるためには、人によって見え方が違うということを知ることが大切です。
次の図は何に見えますか？1年生の国語の教科書に載っているものです。



同じ図を見ているのに、自分とは違う図に見えていた人がいたのではないでしょうか。

他の人と分かち合ってみると、幾通りかあるうち見える順番が違うことがあります。同じものが見えていたり見える順番が違っていたりということに気づいたのではないでしょうか。同じ絵を見ているのに違ったものに見えたり、順番が違ったりあるかもしれません、どれも間違いではないのです。また、互いに説明し合うと納得できるかもしれません。

【違い】を確かめれば【間違い】ではありません。【違い】ではなく【それもあり】と思えると、自分も相手も大切にした表現に近づくことができます。ほかの人がどう見えているのか、想像することも大切だし、自分にとっても相手にとっても納得できる事実は何だろうと考えることも大切です。

☆県スクールカウンセラー 勤務予定日☆

	伊藤洋子先生 8:30~12:30	齋藤吉弘先生 10:00~17:00
11月	7日(木) 14日(木) 28日(木)	20日(水)
12月	5日(木) 12日(木)	18日(水) 24日(火)
1月	9日(木) 23日(木) 30日(木)	15日(水)
2月	13日(木) 20日(木) 27日(木)	5日(水)
3月	6日(木)	6日(木) 12日(水)

☆問合せと申し込み方法☆

担任の先生、学年主任、教育相談担当（須田）、養護教諭（小池）、市教育相談員（遠藤）にお声がけください。

カウンセリングは予約制になっております。生徒はもちろん保護者の皆様からの相談も隨時受け付けております。お子さんのことで気になることがございましたら、大小にかかわらずお気軽にお問い合わせください。

山形市立第一中学校

TEL:023-622-0121

FAX:023-633-9797